

色とりどりのお花があちらこちらに咲いていて、気分がパッと明るくなるこの季節。皆さんいかがお過ごしでしょうか？新しい環境にもすっかり慣れて生活リズムも整ってきたのではないのでしょうか？これからどんどん戸外へ出る機会も増えると思いますが、十分な休息を取ることも忘れないようにしたいですね。

5月のご利用状況

GWが終わった2週目から0～2歳児の上気道炎のお子様の利用が続きました。（鼻水から中耳炎、咳が気管支炎にと症状も重くなり長引いていました）後半はアデノウイルスのお子様の利用も多かったです。

上気道炎とは

いわゆる「風邪症候群」小児期にかかる病気の中で最も多い感染症で、原因の殆どはウイルスです。症状は「発熱・鼻水・鼻づまり・喉の痛み・咳等」です。水分補給や栄養補給をしっかり行い安静にすること。そして部屋の温度、湿度の調整にも気を配り回復を待ちましょう。

乳幼児期は抵抗力が弱いので悪化しやすいので39℃以上の発熱、黄色や黄緑色のドロツとした鼻水、激しいのどの痛み、ゴホゴホと痰の絡んだ咳が見られるときは医師の診察を受けてください。



ちょっと覗いてみよう！ 病児保育室の1日

8:00～
入室
受け入れ



お子様の様子をできるだけ細かくお聞きしています。おままごとや塗り絵、ブロック等、好きな遊びを見つけてのんびり・ゆったり過ごします。症状が重ければ無理せず、お布団に横になるように促しています。



11:15～
食事

温かい食事が提供されます。アレルギーや離乳食にもできるだけ対応しています。また、体調に合わせてお粥や麺類（うどん・そうめん）にも変更可能ですのでご相談下さい。

15:00～
おやつ・遊び

手作りゼリーのおやつを食べたら、お迎えまで遊びます。夕方から熱が上がることもあるので体調に合わせて過ごします。お迎え時は、1日お子様の様子が気になりながらお仕事をされていたと思いますので、できるだけ日中の様子を細かくお伝えしています。



お昼寝の習慣がなくても身体を休める時間として布団に横になるように促しています。



12:00～
お昼寝

保育室のご紹介

東雁来すこやかこどもデイサービスセンターでは、病児保育経験のある保育士とナースが大切なお子様をお預かりしています。



どちらの保育室もお日様の光がたっぷり入る明るいお部屋です。

「ゆりかごのうた」ご存知ですか？

0、1歳児の寝ぐずりしている子、お昼寝したくないと泣く子も小学生もこの歌を歌い始めると自然と耳を傾けてくれます。そしてやさしくトントン、背中をナデナデするとスーッと寝息が聞こえてきます。歌をうたっている私たちも、聞いている子供達も心が落ち着く瞬間。魔法の子守歌です♪

